



バス停留所待合室を災害対策本部に

大規模災害が発生したとき、自主防災組織では災害対策本部を設置しますが、現在、災害対策本部の設置場所を想定している広岡交流センターは、下広岡地域全体の共有施設であることを考慮する必要があります。

そのため、災害時の司令塔となる災害対策本部の設置場所を、災害時にも通話が比較的可能な公衆電話に隣接し、周辺に広いスペースを確保でき、さらに広岡交流センターにも近い、桜ニュータウン終点バス停留所の待合室を災害対策本部の候補地として、建物の所有者である関東鉄道と交渉を行ってきましたが合意が得られたので、平成25年1月30日に「災害時におけるバス停留所待合室の使用に関する協定」を結びました。

住宅用火災警報器を付けましょう

平成16年から住宅に火災警報器の設置が義務づけられました。しかし、先に行った「アンケート調査」の結果をみても、桜ニュータウンでの設置率の低さが目立ちます。

そこで、自主防災組織では、火災警報器をまとめて買うことにより、価格を低くおさえる交渉を販売店と進めてきましたので、設置に踏み切りませんか。住宅用の火災警報器は、基本的には廊下と寝室に設置し、取り付けはご自分でも簡単にできますが、取り付けも必要な方は自主防災組織や業者にお願いすることもできます。

詳細については、近く「回覧」を回しますのでご検討下さい。

平成24年度総会のお知らせ

桜ニュータウン自主防災組織では、平成24年度総会を3月24日（日）に自治会総会と同時に行います。審議内容は、平成24年度事業報告及び会計報告、平成25年度事業計画（案）（事業計画案、組織の改編、役員の改選）及び事業計画を実施するための予算（案）の審議等を予定しています。

平成25年度の事業計画案は、平成24年度の活動実績と反省にたつて事業計画を策定するとともに、それを実施するのに最適の組織に再編成する提案を行います。

● 家庭での地震対策（８） 地震発生時の行動パターン

地震発生時の行動を家族みんなでしっかり理解し、備えましょう！

